

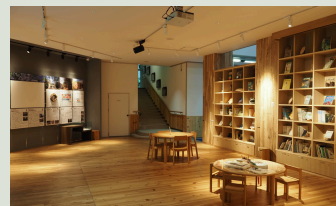


森と、もう一度。
森の未来都市 神戸

企業×神戸の森見学会

企業と地域で、森の未来をつくる。

企業のサステナビリティ推進やネイチャーポジティブへの取り組みに向けて、森林が抱える課題や神戸市の森林管理の方向性を知り、自社と神戸の森との新たな関わり方を考える見学会です。地域との共創が企業価値を高める、そのヒントを神戸の森で見つけませんか。



program | 六甲山の森林2箇所と神戸市産木材の利用事例をバスでご案内



01 - 13:00

神戸市役所出発

受付開始 12:45～。
集合場所等詳細は申込者へ
ご案内。

02 - 実践例を知る

森林整備・活用事例

広葉樹林の伐採・搬出・
再生の実践場所や神戸市
産材活用事例を紹介。

03 - 振り返り

意見交換会（三宮）

現地見学会の振り返り
を行い、自社での関わり
方を考えます。

04 - 17:30

解散

解散後、個別にご相談
も可能です。

2026

11月2日（月） または 30日（月）

両日とも同一プログラムです。いずれかの日程
にご参加ください。雨天決行。

対象

企業のサステナビリティ推進、人事、総務部門等
のご担当者

定員

各回 25名 ・要申込み
・各社2名まで参加可

費用

無料

※応募多数の場合は、初参加の企業・団体を優先する場合があります。

主催：神戸市

問い合わせ先（運営事務局）：こうべ森と木のプラットフォーム事務局
Kobemori-platform@hyogoforest.or.jp

申込みフォーム

第一弾締切

10/20

参加決定について、
10/23までにお知らせ
いたします。
なお、定員に余裕があ
る場合、30日の開催
について、11/16まで
申込みを延長します。



企業×神戸の森見学会 概要

当日は、以下の場所を巡りながら*、森林の現状や課題、取り組み例についてご紹介します。

見学会を通じて森の現状や課題を知っていただき、企業としてどのような形で森づくりに関わることができるのかを、参加者の皆さまと一緒に考えます。

森林整備を加速させるための協賛金、企業版ふるさと納税をはじめ、企業の森（社員参加型の森林管理）、森林での社員研修、オフィスなどでのKOBÉ WOOD利用など、企業の状況に応じた関わり方をご提案します。

専門的な森林整備を支えることは、森づくりを加速させる確かな力になります。

地域の森林と企業のサステナビリティ向上を結ぶ新たな取り組みとして、ぜひご検討ください。

*雨天時は、場所を変更する場合があります。



広葉樹資源循環推進事業の取組事例：弓削牧場



ブナ林保全のための森林整備：紅葉谷



森林整備と社員研修等の取組事例



木材活用事例：ナラ枯れ材の活用

森の未来都市 神戸について

神戸市の強みと課題

神戸市には、都心に近接した海と山、豊かな自然環境があります。

一方で、現在、生活様式の変化や、担い手不足、自然環境の管理不全等により森林・里山の荒廃が進んでいます。

また、地球温暖化が進行する中で、都市部では、炎暑・高温環境の深刻化が課題となっています。

目指すもの

これらの課題に対応するため、「資源循環」「人材確保・育成」「関係創出」「まち緑化」の4つの柱を設定し、それぞれに応じた施策を実施することで、みどりの「再生」と「創出」を一体的に進めています。

また、多様な主体との協働を積極的に進めることで、豊かな自然を次世代へつなぎ、くらしの質を向上させるとともに、「持続可能な都市」として市のブランド力を高めていきます。



森の未来都市 神戸について